



令和6年度 湧水町立幸田小学校 学校便り

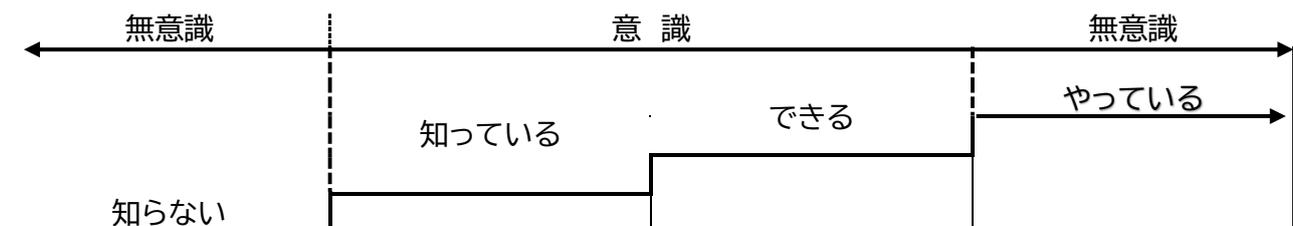
幸田っこ 5月号

子どもたちに残したいもの～よい習慣づくりは将来の財産～

校長 溝 上 秀 人

「宿題が自分から始められない。」「早起きができない。」「決めためあてが一週間も続かない。」これは誰にでもある経験だと思います。ではどうすればよい習慣を身に付けることができるのでしょうか。

習慣化の妨げになっているのは、心の中に存在する「潜在意識」が関係しているという研究があります。潜在意識が心の奥で気づかないうちにブレーキをかけているというのです。研究によるとこの潜在意識と向き合うことがよい習慣を身に付けるポイントになるそうです。まずは「習慣化への段階」を知ることから始めましょう。



「習慣づくり」は、現在の自分の段階を「意識的に自覚する」ことがとても大切だといわれています。

歯みがきを例に考えてみましょう。小学生に「一日3回歯みがきをやっていますか」と聞くとほとんどの子が「やっている」と答えると思います。しかし、中には、おうちの人に「歯みがきをしたの」と気づかされて、ようやくやっている子もいるかもしれません。このような状態は、習慣化への段階としては「知っている」と「できる」の間ぐらいです。何も取り組まなければ、大人になった頃に、やっと「無意識にやっている」レベルに達するくらいでしょうか。

さて、家庭で推進をお願いしている「早寝、早起き、朝ご飯の習慣化への取組」を親子で日々、積み重ねていくことは、子どもさんの成長段階において、健全な心や体を育て、やがて大人になった時に、健康に生活できるもとになります。

子どもさんが意識的に「できる」ようになり、やがて無意識でも「やっている」ように高まれば、それはきっと**将来の財産**になるはずです。

そのためには、できないことを叱るだけではなく、**根気強く子どもと対話すること**を通して潜在意識に気づかせたり、自分の段階を自覚させたりすることに取り組んでみましょう。

頼りにしてます！ 110番の家



子ども110番の家の皆さん

「子ども110番の家」の「西自動車」と「かがやき保育園」から訓練に御参加いただきました。

大切なことは、「子どもたちが話をよく聞き、自分で考えて行動することができるようになったかどうか」だと思います。昼休みや学校外でも、非常事態に対して落ち着いて行動できる児童の育成を目指しています。

【本校子ども110番の家】

〈かがやき保育園〉〈勝元商会(ガソリンスタンド)〉〈西自動車〉〈幸田郵便局〉

命を守る！！交通安全教室

1・2年生は、近くの公道で横断歩道を渡る練習をしました。県道53号線は、大変交通量が多く、大型トラックも頻繁に通る道路です。決して悲しい事故が起こることのないように左右を確認し、手を挙げて渡る「基本の渡り方」を繰り返し練習しました。登下校の時間帯、子どもたちを見守っていただけると有り難いです。よろしくお願いします。



横断歩道の渡り方の学習

6月行事予定

- 3日(月)人権集会 心の教育の日
湧水町教育委員会学校訪問
人権月間
- 5日(水)幸田塾 食に関する指導
- 8日(土)田植え
- 11日(火)眼科検診
- 12日(水)家庭学習強調期間
メディアコントロールチャレンジ
授業参観 学校保健委員会
PTA専門部会 学校運営協議会
- 14日(金)幸田塾
- 15日(土)青少年育成の日
- 16日(日)家庭の日
- 19日(水)幸田塾
- 25日(火)人権集会 SC来校
- 27日(木)幸田塾

体力テスト



立ち幅跳びの測定



長座体前屈の測定

1年生から6年生まで全員で頑張った体力テスト。握力や腹筋力、柔軟性、投力の向上が学校全体の課題であることが分かりました。体育学習の中で、これらの課題を解決するための運動を取り入れる工夫をしていきます。



握力の測定

早速、草刈刃の寄贈ありがとうございました。年間通して受付中です。